

みらい創りに参加しています

Interview

カレッジとともに
夢を実現させたい！



馬と共生する地域づくり

私たちは、国の重要文化財千葉家住宅周辺を主なフィールドに、カレッジと協働体制を構築して馬と人が共生する地域づくりを推進しています。さまざまなプログラムを検討・実施し、意見やアイデアを反映しています。南部曲り家に代表される馬と人が共存する暮らしから学び、その豊かさを現代社会に取り入れることで、地域の魅力はさらに高まるはず。カレッジとパートナーを組むことで夢を実現させ、地域づくりに貢献していきたいです。



プログラムの参加者に、「馬人」が目指す地域づくり像を解説する菊地さん(左)

参加者との交流から
元気をもらっています！

農家民泊
郷土食研究家
大森 友子さん
土淵町=52歳佐々木 愛実さん
(25歳)
菊池 駿甫さん
(25歳)宮澤 博克さん
(25歳)
菅原 信さん
(24歳)

農家民泊

みらつくサポーター



農家民泊

カレッジの開校以来、参加者の民泊を受け入れています。農業体験や地域の食材を使った郷土食の提供などを通じて交流を深めています。国内外からの参加者と触れ合う中で、地域づくりのヒントや観光メニューのアイデアをたくさんもらい、自分の視野も広がりました。農家民泊を事業化し、遠野の魅力を発信したいという夢を持つようにもなりました。カレッジと農家がコラボレーションすることで、農村の可能性はもっと広がると思います。



農家民泊の参加者は遠野の人との交流を満喫し、アイデアを膨らませています

私たちは、遠野の若者が中心となって同力カレッジの活用を考える「みらつくサポーター」のメンバーです。夏のオープンカレッジでは、校舎を利用した「謎解きイベント」を企画。このアイデアは、若者同士の対話から生まれ、同力カレッジの支援を受けてカタチになりました。今度開催される秋のオープンカレッジ(下記参照)では、さらに大規模な謎解きを仕掛けるつもりです。今後も、若者たちが楽しめ、遠野が元気になるイベントを企画します。



夏のオープンカレッジでは、『遠野物語』を題材に旧校舎を利用した謎解きを企画

→ information

秋のオープンカレッジ

～遠野みらい創りカレッジ文化祭～

体験講座や謎解きゲーム、特産品販売など、カレッジの魅力が凝縮された市民向けのオープンカレッジです。友人やご家族と一緒に楽しみください。

11月22日(土)、10時～17時

遠野みらい創りカレッジ
入場無料

☆問い合わせ 同カレッジ(☎0198-60-1276)

体験

- ★企業塾…民間企業の社員らと対話を体験します
- ★謎解きイベント…みらつくサポーターによる参加型体験イベント

- ★ヒヤッカソン…百円グッズを使った創作教室
- ★クラウドファンディング講座…インターネットを通じて仲間とお金を集める手法を学びます

- ★遠野中学校…職場体験の結果を報告
- ★遠野緑峰高校…ホップ和紙プロジェクト
- ★神戸松蔭女子学院大学…カフェプロジェクト

- ★物販コーナー…手作りのひつみやピザなど
- ★展示コーナー…農家民泊や馬搬に関する展示
- ★木の学校コーナー…木に関する講演など
- ★お笑い芸人「アンダーエイジ」トークショー

その他

発表&展示

カレッジの魅力を
体感ください！

遠野みらい創りカレッジ
スタッフ(遠野市)
倉内 泰彦さん

Part 3

みらい創りカレッジを
活用しよう！

若者が楽しめるイベント
を企画しています！

みらい創りカレッジは、皆さんの夢をカタチにするお手伝いもしています。まずは、気軽にカレッジの取り組みに参加してみてください。きっと、地域の可能性が広がるはずです。



アイデアから価値へ

みらい創りカレッジは、対話からアイデアを創出するだけでなく、そのアイデアを具現化する支援も行っています。地域の若者によるイベントやグリーンツーリズムの企画など、市民が主体的に動き出している事例があります。地域の農家が主体となり、カレッジ内で特産品や加工品を提供するカフェを立ち上げる構想も企画されています。カレッジは、アイデアを遠野の新たな価値へと磨き上げるステージなのです。

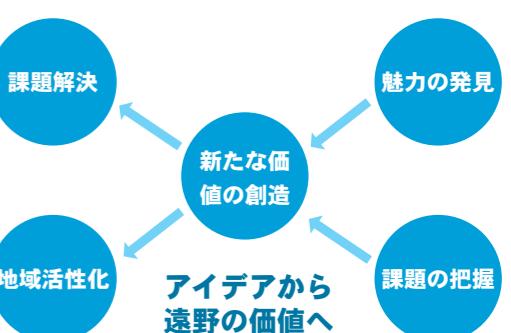
柔軟な思考と熱意を

遠野は、文化や自然、温かい人柄などたくさんの魅力を持っています。一方、少子高齢化や人口減少、若者の流出による活力の低下など、課題もたくさんあります。これら課題を乗り越えるためには、既成概念に捉われていてはいけません。私たち遠野市民には、カレッジを拠点に産学官民の交流と連携から創出された革新的なアイデアを、積極的にまちづくりや

ぜひ、カレッジの取り組みに参加し、その魅力を体感してみてください。きっと、自分のアイデアが湧き起こる感覚に、自分自身が驚くことであります。遠野の未来を一緒に考えてみませんか？交流は、視野を広げるチャンスでもあります。遠野の未来を一緒に考えてみませんか？あなたのアイデアが、地域を変えるかもしれません。

カレッジに、ぜひ！

柔軟な思考が求められています。また、遠野を訪れるたくさんの人たちを温かく受け入れる熱意も必要です。



一緒に遠野の未来を切り拓きましょう！

開校から半年が経過し、カレッジではたくさんのキラリと輝くアイデアが創出されています。企業や地域からの参加も増え、プログラムも充実してきました。まちづくりの新たな拠点として元気に活動する姿が、さらに市内外から人を呼び込む良い循環が生まれています。

この人脈を大切にし、今後は地域づくりの研究に腰を据えて取り組み、それらの成果を地域に還元していくたいと思います。また、カレッジの取り組みを次のステップへ進め、カレッジ主導から、地域住民が主体的に取

遠野みらい創りカレッジ
総合プロデューサー
(富士ゼロックス株) 復興推進室長
樋口 邦史さん



皆さんのアイデアが、
遠野の未来を変えます！